

## 北上市地域おこし協力隊

### 深津さんへ委嘱状交付

北上市地域おこし協力隊に就任した深津咲奈さん(28歳)への委嘱状交付は4月23日、本庁舎で行われました。市は28年度から総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、地域活動に積極的な人材による地域おこし活動の推進と、隊員の定住および定着による地域活性化に取り組んでいます。

深津さんは「スポーツツーリズムプロデューサー事業」の隊員として活動します。同事業は、市と官民共同組織であるスポーツリンク北上の協働事業で、スポーツによる地域活性化の仕組みの構築を目指すもの。スポーツイベントなどの企画や事業化を実施し、既存イベントなどスポーツ資源を生かし、スポーツによるまちづくりに取り組みます。

静岡県焼津市出身の深津さんは、大学4年時にラクロスU-22日本代表として活躍しました。卒業後は、ベンチャー企業に就職し部活動をしている学生の就職支援をするかたわら、東京都のクラブチームに所属。自身も競技を

続け、全日本ラクロスリーグ戦で日本一となる経験をしています。交付式では「経験を生かし、スポーツで北上を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

### 市の保育現場で働くことを意識してもらった「保育士確保プロジェクト」を実施

市は、次世代の保育士の確保に目を向け、学生が就職先を考える際に、北上市を選択してもらえるように昨年度から「保育士確保プロジェクト」を実施しています。今年も昨年を引き続き3月28日、保育士確保プロジェクト「きたかみ保育LIVE」を実施。盛岡大学短期大学部幼児教育科の学生を対象に、市の保育事情や実際に市に就職した卒業生の講話などを行いました。

また、5月15日には、同プロジェクト第2弾となる「きたかみ保育TOUR」を開催しました。ツアーには、同大学の2年生34人が参加。市内の保育園や幼稚園、小規模保



委嘱状を受け取った深津さん(左)

育施設や学童保育所を見学し、実際に子どもたちと触れ合うなど保育現場を体験しました。同ツアーは、市の保育施設を実際に見ることで、公立・私立問わず、保育士として北上で働く事を意識してもらおうとするものです。昨年参加した学生の数は、今年、市内の施設に就職しています。



園児と散歩する学生

### 市指定有形民俗文化財に1件(3点)を指定

市教育委員会は5月10日付で、次の資料を市指定文化財に指定しました。

今回の指定で、有形民俗文化財は16件、市指定文化財の総数は117件になりました。

吹咳権現神社資料(3点)

所在地：下江釣子16-192

所有者：宗教法人江釣子神社

▼内容：①祭神像1体②絵馬1面③狛犬1対

▼指定理由：吹咳権現神社は由来は不明だが、別当家の記録のうち明治2年、3年の記録にその存在を確認できる。咳の治癒のための神とそれを祀る社は市内には例が無く、長く特定の病氣平癒を祈願した信仰資料として貴重であるため



祭神像



絵馬



狛犬

### 北上市がラグビーW杯公認キャンプ地に内定

ラグビーW杯公認キャンプ地の内定状況が4月20日、ラグビーW杯2019組織委員会から発表されました。

県内からは、北上市を含め4市が内定。北上市はウルグアイ代表(アメリカカ地区第2

代表)の公認キャンプ地に内定しました。同チームは、2大会連続4回目の出場です。今後、ラグビーW杯2019組織委員会と公認チームキャンプ地契約を結び正式に決定する予定です。

## 雪を活用して地域の魅力を発信 都会の子どもたちに笑顔と雪の楽しさを配達

北上・西和賀観光連絡協議会は、東京都特別区主催のイベントに、地域資源の「雪」を届け、シテイプロモーションを展開しています。

北上市と西和賀町の雪を活用したプロモーションは今年で4年目。5月13日にしながら中央公園(品川区)で開催さ

れた「わ！つくわくランドしながわ」に8トン、20日にあらかわ遊園(荒川区)で開催された「雪であそぼうコーナー」と猿江恩賜公園(江東区)で開催された「第30回江東こどもまつり・いわての雪で遊ぼうコーナー」に、それぞれ16トンの雪を届けました。

## 新たな子育て支援に関する 意見交換ワークショップ

市が新たに整備を検討している「子育て世代包括支援センター」などをテーマに、妊娠・出産・子育て期の母子支援や子どもの健康のための施設について話し合います。

普段感じていることなどを話してみませんか。ぜひご参加ください。

- ▷と き…6月6日(水)午後1時30分～3時
  - ▷ところ…健康管理センター附属館(本庁舎向かい)
  - ▷対象…市内在住の父母
  - ▷定員…15人(先着順)
  - ▷参加料…無料
  - ▷申し込み…6月4日(月)までに電話で健康増進課へ
- ※会場内で保育士がサポートしますので、お子さんと一緒に参加も可能です。

■問い合わせ…健康増進課 ☎72-8315



しながら中央公園に作製した雪の滑り台で遊ぶ子ども

雪は夏油高原スキー場と西和賀町から各会場に届けられ、雪の滑り台や、雪と触れあうコーナーを設置。昨年までの経験を生かし、滑り台の傾斜を緩やかにし距離を長めに作製するなど、子どもたちがより安全に楽しむことができるように工夫を施しました。初めて見る雪にはしゃぐ子どもも多く、親子で滑り台を楽しんだり、直接手で雪に触れたりと、たくさんの方が季節外れの雪を楽しんでいました。

また、品川区と江東区の会場では北上市の特産品の販売コーナーを設置。全会場では観光施設のパンフレットなどを配布し、雪とともに観光のPRも行いました。市は、今後も西和賀町と連携して市をPRしていきます。

## 兼業農家にエールを



言ではない。

しかしながら、これまでの兼業農家は比較的手間のかからない稲作で支えられてきたのだが、米価の下落によって採算割れを余儀なくされている。このままでは農業を続ける事ができない状況まで至っているのだ。ではどうすればよいのだろうか。比較的高収入が得られる園芸作物への転換は考えられるが、多くの場合稲作に比べて手間暇がかかり、兼業ではできないとの意見が多い。

当市が本年度から3年計画で取り組もうとしている施策がある。それは兼業農家の魅力創出と高収益を目的とした次世代農業創出プロジェクトである。手間暇を掛けずにできる園芸などのノウハウやアイデアを広く募り、優秀なものを顕彰し、拡散させるというものである。高校生以上であればどなたでも応募できるのでぜひ多くの皆さまに関わっていただきたい。

北上市の企業誘致は全国でも注目を頂くほどの成果を上げているが、その原動力が兼業農家であることを知る人は少ないであろう。都市の住み良さランキングで8期連続若手県第一位の当市であるが、全国上位の福井県、富山県、石川県などの都市とよく似た産業構造を持っていると言われている。当市の産業アドバイザーである関満博氏によると、その特徴は多くの兼業農家が、ものづくり人材を地域の企業に輩出している所にあるという。従って持ち家率も高く、同居または近居のライフスタイルであり、豊かな農村景観が保たれている。改めて北上市を見ると、産業や地域コミュニティ、豊かな農村景観は正に兼業農家によって支えられていると言っても過